

令和7年10月5日執行

上市町長選挙公報

上市町選挙管理委員会

すべては、あなたの笑顔のために

町民のみなさまと進めてきた8年間の「挑戦」と「実績」

教育・子育て

- 小中学生の給食費を無償化
小学校で年間**6.3万円**
中学校で年間**7.3万円**
- 18歳以下の医療費無償化
- 第2子以降の保育料無償化

医療・福祉

- かみいち総合病院の存続に全力で取り組む
- 総合病院訪問看護ステーションの連携による在宅医療制度の確立
- 県内で初となる带状疱疹ワクチン助成制度創設

防災・減災

- ハザードマップの見直し、全世帯・全事業所への再配布
- 防災資機材の助成、住宅の耐震化助成



上市町長・無所属

中川

ゆき
たか



さらに前に進める重点政策
(抜粋)

- 1 かみいち総合病院の機能強化、訪問看護体制の充実により、誰もが住み慣れた**上市町**で安心して暮らせる**在宅医療の環境整備**を進めます
- 2 少子化が進む中、**教育環境の公平性を守るため**、小学校6校と中学校を統合し、義務教育学校の**整備計画と無理のない財政計画**を策定します
- 3 避難所の冷風機やプライベートトイレの充実など、**災害時の不安を和らげる環境整備**を進めます
- 4 富山県等と連携し、大坪工業団地へ**地域を支える企業の誘致**を進めます
- 5 「自分らしく働き、人を守り・職場を守る」**働き方改革を推進**します
- 6 町民の「行ける」「通える」を守るための**富山地方鉄道の支援**に努めます

推薦 自由民主党 / 公明党 / 立憲民主党 / 国民民主党 / 連合富山

プロフィール
2001年 上市厚生病院(現かみいち総合病院)事務局長
2008年 上市町総務課長兼企画課長
2013年 上市町副町長に就任
2017年 上市町長選挙にて初当選
2021年 2期目再選

上市町長
現職



実績や政策はこちら
中川ゆきたか
nakagawayukitaka.com

た せ だ い きょうそう

多世代共創 かみいちへ

生まれたばかりの赤ちゃんから^{よわい}年齢百歳のお年寄りまで

幸せが循環する地域創生の一等地へ

理念

1. 豊かな暮らし・仕事・学びが実感できる町
2. 住民参画で一人ひとりの声が届く町
3. あらたな挑戦や前向きな行動を応援する町

政策の五本柱

- 【条】条例で町の品格を高めます
- 【民】多彩な町民の力を引き出します
- 【子】青少年が地域づくりの核になります
- 【映】映像の可能性を追求します
- 【創】新しい価値をつくり出します



詳しい政策や演説の予定などはホームページまたは選挙事務所へ。
選挙事務所は中江上公民館(上市町中江上157)。新宮川駅から徒歩3分。
<https://narikawa.hp.peraichi.com/> (左のQRコードに同じ)



なりかわ

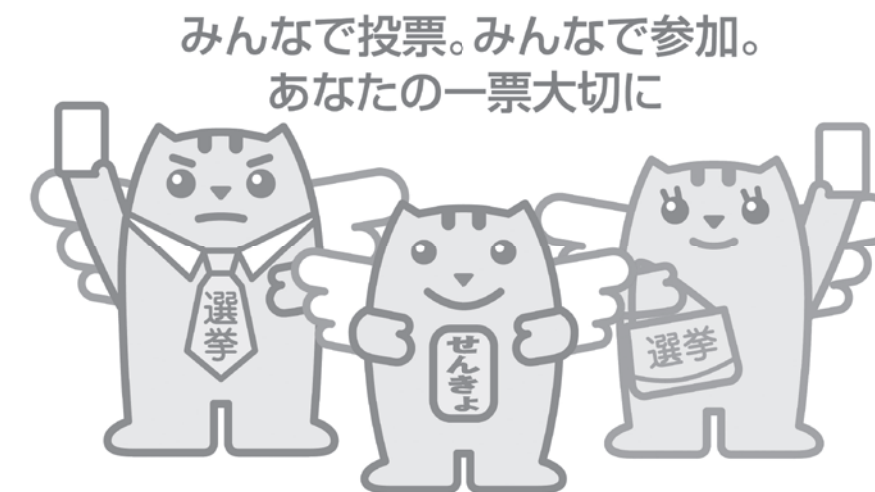
成川ともひと

明るく正しい選挙

投票日10月5日(日)

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

明るく正しい選挙



あなたと創る！



かみいち新時代 ～基本戦略 2025～

攻守一体の政策集

教育

- ①白萩西部小学校と陽南小学校の先行統合は白紙撤回します。(令和8年度のみ中央小への入学・転入可)
- ②初等部(6キャンパス)、中等部、高等部から成る【かみいち学園】(町立・小中高一貫校)を提起します。
- ③【かみいち学園】と県立支援学校の分校機能を併設できるよう県に要請し、包括的な教育を目指します。
- ④学校のあり方と公共交通(町営バス、老朽化した上市駅舎など)のあり方を融合した未来図を構築します。

子育て

- ①病児・病後児保育、学童保育の機能を強化します。
- ②町出身の里帰り出産者を産後ケアの対象にします。
- ③神経発達症の児童を対象とした療育機能を設置します。
- ④夏休みを10日程度に短縮し、学びに余裕を作ります。
- ⑤学校、児童館、絵本室、公共交通の未来を皆で考えます。

高齢者

- ①空き家を活用した、高齢者シェアハウスを検討します。
- ②免許返納者に対する買物・通院支援を強化します。
- ③介護保険料の負担感を調査し、見直しを検討します。
- ④シニア世代パートナーマッチング制度を創設します。
- ⑤成年後見人制度で適正に支援されているか調査します。

議会

- ①一般質問の毎月開催を議会へ提案、または議会閉会中の質問書を受け付けます。
- ②議員が、議会事務局所属でない町職員に質問原稿を作らせることを禁じます。
- ③旅行化している「議会全員視察」予算を廃止し、政務活動費を微増するよう提案します。
- ④宿泊を伴う政務活動費の執行に対しては詳細な報告書の提出・HP公開を義務とします。

【略歴】滑川市東福寺野で育つ。35歳。看護師。武道歴20年以上(合気道四段)。魚津高校。国立病院機構金沢看護学校。厚生連滑川病院に8年間勤務(2018年～2023年 慢性心不全看護認定看護師)。2021年上市町議会議員当選。議会の腐敗を知り、正道を求めて県議選、知事選に挑戦。現在、看護師として障害者・児の生活と命を守っている。

その他の政策は
ひやくづか怜
official siteを
ご覧ください。



ひやくづか

怜

むしょぞく

信念つらぬく 三十五歳。
急性期、障害福祉の看護師を十余年。
この手で多くの命を守ってきました。
首長は、さらに多くの人を守ることができません。
だから挑むのです。何度でも。私はあきらめません。

「町の未来を圧迫する負担」

上市町は今、100億円を超える学校ローンを抱えようとしています。毎年4～5億円の返済と維持費が町の予算負担に。その結果、病院を補助、維持する余力がなくなり、かみいち総合病院の存続危機をはじめ高齢者の介護・医療支援が弱まり、住民の安心が奪われる可能性。防災やインフラ整備や、子育て、まちなかの賑わいに投資を十分にまわせなくなる可能性。中学生部活動の地域移行による保護者負担増や、通学問題、廃校舎問題は置き去りのままです。これは「子どものため」どころか、負の遺産となりうるものです。

「ゼロか100ではなく、現実的な選択を」

学校の老朽化は事実、対応は必要ですが、選択肢は「建てるか建てないか」ではありません。提案するのは、段階的な統廃合+教育の中身の投資です。

「段階的政策が町を豊かにする」

資材価格が暴騰している現況下において、100億円規模の義務教育学校新規建設計画を拙速に進めるのではなく段階的政策に切り替えることで、今より更に良い道を選択できます。

これは子ども達だけの問題ではなく、
町民全体の未来を左右する選択です。
議論が深まっていない中、
スケジュールありきの進め方に異議を訴えます。

椎名としあき プロフィール

昭和41年1月5日生 (59歳)

- ▶ 上市中央小学校(昭和53年卒)
[自転車クラブで全国優勝を経験]
- ▶ 富山大学教育学部附属中学校(昭和56年卒)
- ▶ 富山高校理数科(昭和59年卒)
- ▶ 早稲田大学政治経済学部(平成元年卒)

- ▶ 北陸電力株式会社(平成元年入社)
 - ・資材部資機材契約チーム統括(課長)
 - ・人事労務部秘書チーム統括(副部長、課長)
 - ・総務部 副部長
 - ・富山支店 総務部長
 - ・志賀原子力発電所 所長代理 等を歴任
- ▶ 北電産業株式会社(令和5年入社)
 - ・ビル・施設事業部 部長

財政に見合った現実的な対応を
教育は箱ものではなく、中身が重要

SNSも発信中



椎名
としあき
しいな

義務教育学校に100億円より、
町民の生活に投資を！

投票は10月5日(日)午前7時～午後8時

(大岩、山加積、南部投票区は午後7時まで)

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)